

日・ハンガリー社会保障協定



背景

現在、ハンガリーに派遣される駐在員等は、日・ハンガリー両国の年金・医療保険制度への加入義務あり。

来年1月以降、①保険料の二重払い、②保険料掛け捨てを行わざるを得なくなる。



社会保障協定の締結



●年金 (国民年金、 厚生年金保険等)

●医療保険

負担の軽減

→人的・経済的交流の一層の促進

●年金

(老齢、遺族年金)

●医療保険

Hungary

Slovakia

Budapest
Hungary

Slovenia
Croatia
Serbia

Romania

- ◎在留邦人:1,294人(2011年10月)
- ◎進出日系企業:119社(2011年10月)
- •製造業(自動車、部品等)

協定の主な内容

※締結につき経済界から強い要望あり。

①二重加入(両国への社会保険料の支払い)の問題の解消

5年以内:日本の年金及び医療保険にのみ強制加入

5年超:原則としてハンガリーの年金及び医療保険にのみ強制加入

②保険料掛け捨て問題の解消

派遣期間が5年を超えるが、年金受給資格期間(日本:25年、ハンガリー:15年)を満たさない場合

→両国の通算保険期間が、受給資格期間を満たせば、双方から支払保険料に見合う分の年金を支給 ※協定締結による日本企業の負担軽減額は推計約5億円/年(厚労省試算)

ハンガリー側は既に議会承認済み